



ロータリーを通じて 世界理解と平和を

WORLD UNDERSTANDING & PEACE THROUGH ROTARY



会長 新穂光一郎 幹事 藤川亭胤 副会長・クラブ奉仕 内山喜一 職業奉仕 高岸三雄 社会奉仕 川村徳男 国際奉仕 斎藤利男 青少年奉仕 佐藤順治
出席報告：会員 70 名 出席 47 名 出席率 67.14 % 前回出席率 74.65 % 修正出席 60 名 確定出席率 84.51 %

会員スピーチ

ポートピア博の成功について

大森 健 司 君

神戸ポートピア博覧会は市主催にて昨年3月20日から9月15日までの180日間開催され、総入場者実績は1,610万人と、開幕前の予測数を300万人も超えて大成功にて終了致しました。この数値は万国博の6,400万人の4分の1であり、沖繩海洋博の380万人の約4倍と戦後開催された博覧会としては2番目の人気度で、神戸市としても大幅黒字でした。

何故に開催されたかについては石油ショック以来、そのあおりを受けて日本経済は長期低迷を脱し切れず、神戸の基幹産業の一つである造船業は人べらしに急で有効求人倍率は全国平均を下廻る最低ラインにあえいでいましたので、神戸経済に活を入れるために西神工業団地に新規の企業誘致と人心の停滞を打ち破り、経済文化の高揚のため博覧会の開催が市政の最大の課題であり、かつ15年前より三の宮沖に造成していた(人工島)ポートアイランドの完成を祝って開催されることが昭和53年に公表されました。

神戸市の地形については、ご存知のとおり前は瀬戸内海、後は六甲と峽隘であったので、前々市長の時代に六甲山系の西側を崩して、その土砂を三の宮沖合に埋めて人工島を造る大計画が起り、総工費5,400億円で完成したのです。

ここで特筆すべきことは着工当時その着工費の大半をマルク借款であり、日本経済の急成長のお蔭で返済時の為替差利益も莫大でした。造成方法は西六甲より巾約2m長さ6kmのベルトコンベアーで須磨浦に土砂を運び、待ち受けた底が開く運搬船が人工島へ運ぶという、当時としては画期的な工法で、六甲山に西神工業団地が、神戸港沖合にはコンテナ船専用バース(30隻)と国際色あふれる居住区の面積約436haで甲子園球場の120倍のポート(港)ピア(理想)郷が同時に誕生し

たわけです。

またこれだけの大博覧会が国家博でなく地方博として終始したことは、国家博の場合は跡地を永遠に残さなければならぬという条件の為、神戸市としては土一升に金一升のポートアイランドですので当然だったと思います。

そのため外国の出展要請が正式の外交ルートが使えず、従って諸外国も国家予算が使えない等の諸条件のため総合的に外国と交渉するのではなく、外国に対して積極的に自国を紹介している発展途上国や観光立国及び兵庫県神戸市と姉妹州都市に的をしぼって交渉して、地方博としては異例の35ヶ国の国際博と進展したのです。この人工島を神戸市単独で造り上げた事に感銘した関西経済連の各企業グループは一パビリオン当り工費8億円から10数億円で擬以体験を中心にした内容で出展しました。

映画館が非常に人気が高かったので観覧客の待時間が比較的長かったのが唯一の問題点だと思います。開幕1年前より発売された入場券は、出展企業や旅行代理店を中心に売られ、第1期前売入場券の販売が予測数の3分の1の400万枚が発売されました。

当社も54年10月に後援団体と名のりを上げ、社内的に販売促進のプロジェクトチームを編成して早くから取り組んだ結果、総入場者実績の7%の120万枚の入場券を販売することが出来ました。全国的にイベントを成功させるにはNHK等のマスコミ、国鉄を中心とした輸送業界や完全にリピーターとなり得る児童・生徒の関心を引きつけるために学校関係に対して協力を求め、山形博や万国博そして宇宙博が徹底的に研究され緻密な計画で神戸市、兵庫県商工会、市民が一体となって成功に導かれました。

庄内に空港を建設しましょう



会長報告

○インターシティ・ミーティングの進捗状況を申し上げます。鶴岡に350名～360名の方が地区内からお出になります。第一インをお借りします。前日かから宿泊される方も大勢いらっしゃいます。今私達で行なっているのはガバナー事務所と鶴岡 R.C の間で人数、特にバスターガバナー、地区の幹事、副幹事、地区委員長、会計長等の宿泊とか各委員会の委員長、分区代理の方々のリストアップを急いでおります。

渡部会計長からの報告で80%は集まっているそうです。各クラブには登録の用紙を発送しております。登録のメ切は明後日3月25日になっております。会場の方は内山会務委員長の方で万全を期しております。又当日桜の花が万開を過ぎ、散るのではないかと心配しております。

プログラムは人名のチェックが出来次第印刷に廻します。又今日、当日の料理を第一インさんに作って頂き試食をして万全を期します。

○年次大会の件ですが今、佐藤忠大会幹事が現在、仮登録のプログラムを印刷しております。荘内日報さんで行なっており、ゲラが明日24日出来るそうです。その発送も10日間位で出来ると思います。部数は4,000部印刷いたします。これを発送しますと8月迄ひと安心です。

○食事をお美味しくするために4月に1回、5月に1回出前を取る事にしました。特に5月は取りたての孟宗で孟宗汁を沢山食べて頂きたいと思えます。

○会長瓦版

北海道浦河町に地震がありました。二次災害がなく、地区民が地震多発地区のために地震に慣れており、被害が少なくなったようです。建築家より見た対震建築は、木造でも鉄筋でも壁が多く筋違いの多い建物は地震に強いと思えます。又バランスの取れた建物は地震に強くなります。昨年の6月より新耐震というものが導入され今迄の構造計算ではなく、もっと複雑な計算で手数が倍かかります。大型のコンピューターで計算しなくては出来なくなりました。

○戸谷早百合さんの殺害の犯人木村修治に今日死刑の判決が言い渡されました。我々も義憤を感じました。



フェローの弁

内山喜一君

年金の支給される歳とは、残念ながら壮年とは云えない。そう、塾年という言い方が近頃流行している。その言い方は老年の表現が濃く嫌いだ。熟年とか老年と云う言い方は、将来とも使われぬ事に決めているが、年金は有難い。その年金の一部を削いで、ポール・ハリス・フェローへの寄付を、昨年7月から分割納付して11月で完納した。本年3月上旬、記念のメダルと襟章が送られて来た。更に3月中旬、R.I本部から立派な認定証が届いた。重ね重ねである。いま、年金の有難さを沁々思う次第である。

幹事報告

1982～83年新理事会を今日例会後開催します。

場所 4F 第1会議室

出席者

- 中江 亮 君 (会長)
- 川村 徳 男 君 (副会長・クラブ奉仕委員長)
- 内山 喜一 君 (会長エレクト)
- 嶺 岸 光 吉 君 (職業奉仕委員長)
- 山口 篤之助 君 (社会奉仕委員長)
- 黒 谷 正 夫 君 (国際奉仕委員長)
- 津 田 晋 介 君 (青少年奉仕委員長)
- 新 穂 光 一 郎 君 (直前会長)
- 森 田 清 治 君 (会 計)
- 佐 藤 元 伸 君 (幹 事)

委員会報告

○ロータリーの現状

ロータリー情報委員長 小松 広 穂 君

1982年1月15日現在で、157の国と地理的地域に19,512のロータリー・クラブがあり、推計901,500名のロータリアンがいます。1981年7月1日以降、46ヶ国において新たに加盟を承認されたクラブは、185でした。

スマイル

○佐藤元伸君の長女智子さん鶴岡南高等学校へ合格されました。

○川村徳男君の息子さんの良さんが東邦大学医学部大学院へ合格されました。又3月20日に結婚されます。R.Cより祝電ありがとうございます。

ビジター

(鶴岡西R.C) 菅原幸雄君、本間文一君、佐藤成生君

プログラム委員会より

月 日 本日プログラム
月 日 次週プログラム

(今週の担当者 菅 健)